



Kitakyushu International Communication Society

キックス

北茨城市国際交流協会

Vol.27 (2012年5月27日)

発行所：北茨城市国際交流協会
〒214-0501 北茨城市磯原町磯原1026
電話 0282-42-1111 内線126
北茨城市市民センター2階市民ホール

191人の大きな手小さな手 そしてメッセージと名前！

絆 リレー

～2011年 市民夏祭りで～



早いもので、2011年3月11日の東日本大震災から1年が過ぎました。

沢山の考えられない様なダメージを受けながらも、人々は少しずつ立ち上り、行動し、自分自身を取り戻しつつある様な気がします。

私達、国際交流協会の会員・スタッフもそ

れぞれ、“自分達に何ができるだろう…”と話し合いながらKICSの活動を続けて来ました。

失ったものも沢山ありました。でも改めて感じた、暖かい想いも沢山ありました。

Keep Walking!

2011年度・KICS国際交流・活動報告

ホストファミリーのための やさし〜い英会話

7月26日(火)・8月2日(火)・9日(火)

場 所：市民ふれあいセンター
時 間：午後6:30～8:00

参加者は20名でした。

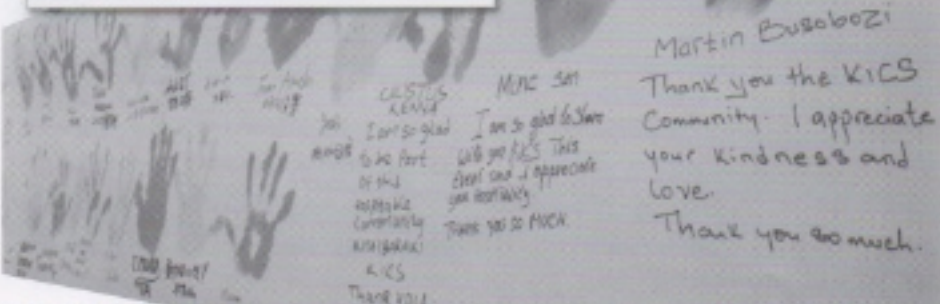
今回は前回からの参加者が多かったため、英語での発表や、いろいろな質問の仕方や答え方、英辞を学ぶ時の悩みなどを参加者全員で話し合いました。

JICA研修生ホームステイ (北茨城市民豆祭り参加)

8月20日(土)・21日(日)



中国・フィリピン・カンボジア・シエラレオネ等からの8名の研修生を迎えました。初めての日本での夏祭りでは民族衣装をまとい、歌い踊りと楽しい参加でした。昼の間は新東公園で震災復興の(JICA応援隊)として、オレンジ・ブルー・グリーンの手形で絆リレーに挑戦し、多くの市民の方に参加していただき立派な復興応援旗が出来上がりました。



あなたの手、わたしの手、つなげよう from Hand to Hand for Peace!

2011年度・KICS国際交流・活動報告

近隣大学留学生のホームステイ

2012年1月7日(土)・8日(日)・9日(月) 2泊3日

茨城大学と茨城キリスト教大学からの留学生11名(中国・ベトナム・韓国など)が市内の各家庭で日本の文化や冬を体験しました。

彼らは日本の家庭に泊まるのは初めての人が多く不安でいっぱいだった様ですが、皆明るく楽しんでいました。



近隣大学の留学生と市民約150名の集い「南アジアの小国ネパール」について、見聞を広めるイベントを行いました。

当日は高萩市在住のネパール人サンジュさんとサヌさんを迎えて本場のナンとカレーを味わい、餅をついてネパール昼食会を開きました。又、毎週会場で練習しているハワイアンダンスサークルの踊りも披露され、盛りだくさんの半日となりました。

“市民国際交流ひろば”

1月9日(月) 祝日

時間/11:00~15:00 会場/多目的集会所



市民国際交流ひろば 主催:北茨城市国際交流協会

NEPAL(ネパール)への誘い

ほほの笑顔にマフヤに聞かれ、

30以上の民族が暮らす南アジアの小国ネパール。

その自然と文化の多様性を紹介します。



★日 時:平成24年1月9日(月)祝日



留学生の感想

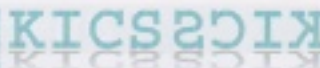
@高萩市のランタン 22才/男

びっくりしました！
もともと子供と接した事が殆どなく、初めはどう接したら良いのかわかりませんでした。私のふるさとの言葉は一人っ子政策が一番難しいところとも言われています。皆兄弟のいない生活に慣れて育ったので、一人が寂しいとかも分かりませんでした。でもこのホームステイで親も子供も一緒に大盛り上がりをするのを見て、とても楽しかったです。又参加したいです。

ホストファミリーの感想

●日本語が出来るので異国の文化や言葉のこともお年寄りや子供と一緒に話が出来て良かった。●大勢で食事をして楽しかった。●お昼日に入ろうとしたら、お湯がなくなっていた。●生まれて初めてのホームステイだと喜んで喜んでいた。●イベントでのカレー・ナン・もち皆おいしかった！

ネットワーク交流事業



JICA研修センター訪問 7月28日(木)

キックス会員12名で初めてのJICA筑波・研修センター訪問です。センターの見学や、ランチの時間には1ヵ月後の「夏祭り参加・1泊2日のホームステイ」の募集アピールをして来ました。



韓国・ハンソ大学生、北茨城市に 7月31日(日)

東日本大震災支援活動として、48名の学生が来市して大津漁港の津波被害の視察や野口両隣生家の清掃片付けにあたり、KICS会員もお手伝いしました。

尺八復興支援コンサート 11月21日(月)

ニューヨークで活躍する尺八奏者・ラニー知月セルディン氏が仲間4名との、鎮魂のためのコンサートが野口両隣生家で演奏されその準備等の協力をしました。約80名の人々が参加しました。

インドネシアからの技能実習生 2011年9月～1年間

社団法人・日本インドネシア経済協力事業協会の依頼で、市内工業団地で技術実習をしている20名のインドネシアからの若者に日本語の教室と生活指導の支援をしています。週2回、1年間の予定です。



NZ・クライストチャーチ地震に対する募金の報告

KICSスタッフは、2011年3月8日(火)と10日(木)に大津港・磯原・南中郷の各駅で朝・夕の募金活動を行いました。又、市役所内でも募金活動が行われました。そして次の日3月11日(金)、あの東日本大震災にみまわれました。

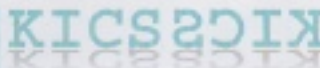
集められた募金26万円は、KYAP-15のワイロア行きが中止になった事やニュージーランド側の意向により、東日本大震災・北茨城市復興義援金として使われました。地震の後はワイロア市やトレバー先生から、北茨

城市の状況確認や挨拶・励ましのメールが、そしてワイロアカレッジ生徒会からは義援金も届けられました。また北茨城市でホームステイをして帰国したJICAの研修生達から、火山のメッセージが届けられました。

『日本人は世界の中でも強い人々です、すぐに復興できると、強い気持ちで頑張ってください』 -カンボジアより-

『神がこの悲しみを乗り越える勇気を与えて下さるよう祈ります』 -ウガンダより-

2012年度の大事なお知らせ



夏祭りホストファミリー(1泊2日)募集

2012年8月18日(土)・19日(日)、JICA研修生の参加者と北茨城市の紹介や市見夏祭りの参加を楽しむホームステイです。

第16回ワイロア若人短期留学の募集

2013年3月21日～31日・約10日間の予定。中学生～20才迄、10名程度。詳しくは市報7月号をご覧ください。

KICS・会員募集



Hello!とThank you!の言葉、そして笑顔と心が新しい世界をつくれます。国際交流の活動にあなたも参加してみませんか? ひとつでも「おもしろそう」と思うイベントetc...があったら、あなたのまわりのキックス会員又は市まちづくり協議会にどうぞご連絡下さい。